

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372500633
事業所名	グループホーム グレイスフル八田

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 自治会に加入し、地域むけにホームだよりを作成し、入居者の暮らしぶりや認知症の方への接し方、支援方法等を分かりやすく記載し認知症の啓発に努めている。地域行事に参加し、子ども110番の受託をしている。絵手紙、歌、ギター、三味線、オカリナ等多種多様のボランティアの訪問がある。日常的にホーム花壇の手入れの協力や野菜等の差し入れを頂くこともあり、近所のスーパーへ食材の買い物にも出かけ、地域住民との触れ合いに努めている。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 年に6回、家族、施設長、職員、介護保険課や地域包括支援センターの参加も得て開催している。地域住民代表者等の参加はない。会議では事故報告、つぶやき、よかった探し、行事等を報告している。参加者と質疑応答や意見交換が活発にされている。家族の心配事に担当職員から説明することで馴染みの関係ができてパイプ作りに繋がった例があり、意見等サービス向上に向け検討されている。欠席の職員は会議録で確認している。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) ホーム便りを届けたり、何か不明な点があれば担当者に連絡して確認している。他市より入居希望者の可否判断の相談では、その都度色々な情報を提供してもらい、協働関係が構築されている。市主催の勉強会やイベントに参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 年4回開催の家族会はイベントを行う参加型とし、家族同志の交流や意見交換が図られている。毎月発行の「八田だより」には、多くの写真とともに担当職員が1カ月間の状態や様子、暮らしぶりを伝え、家族が訪問時に情報交換や意見、要望を気軽に話せるよう支援している。出された意見、要望等はサービスの質の向上に活かしている。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。